

郷土出身文学者シリーズ⑦

尾崎翠

尾崎翠（おさき みどり：1896～1971）は、大正～昭和初めに活動した、岩美町出身の作家です。

代表作「第七官界彷徨」、「歩行」、「こほろぎ嬢」、「地下室アントンの一夜」などが持つ不思議な世界は、現在でも多くの読者を魅了しています。

翠の生涯、作品を分かりやすく紹介した一冊です。

定価 500円

A5判 88ページ



内容

尾崎翠の生涯 日出山陽子

「第七官界彷徨」と翠 石原 深予

尾崎翠の再評価 土井 淑平

尾崎翠のゆかりの地案内（東京・落合）
中村 恵一

尾崎翠のゆかりの地案内（鳥取）
翠を知る—鳥取県立図書館所蔵資料より—
尾崎翠略年譜

販売場所

鳥取県立図書館 2階 郷土資料カウンター
鳥取県庁 本庁舎1階 県民室
八頭県土整備事務所建設総務課
中部総合事務所地域振興局
西部総合事務所地域振興局
日野振興センター日野振興局

編集・発行：鳥取県立図書館
〒680-0017 鳥取市尚徳町 101
電話 0857-26-8155
ファクシミリ 0857-22-2996
電子メール toshokan@pref.tottori.lg.jp